

出された意見のまとめ

〈2〉 テーマ2：「新潟市はどれくらいそうした住み続けたい、暮らし続けたいと思えるまちになっているか？」

No.	班	テーマに対する意見	集類した意見
①	3	新潟が一番住みやすい	暮らし続けたい環境が整ったいいまちである
	4	どの世代でも暮らしやすい	
	4	移住者からすると住み続けたい	
	3	のんびり気を遣わず生活できる	
	8	新潟市は心も身体も居心地が良いと思う。	
	8	程よく田舎、程よく都会であるため、心も身体も居心地が良いまち	
	8	住みやすい(時間・お金)ゆったりできる生活のため、実際に追われていないし、まちの状況に危機感がない。	
	1	東京より移住し、時給自足で生活をしているがとても住みやすいまち	
	9	新潟の人は親切。ちょうど良い具合に声をかけてくれる距離感がいい。	
	8	思いやりのある地域、環境、人がたくさんいることを、他県の人にも知ってもらいたい。	
	3	どこに行ってもコンビニが多い	
	3	24時間安心して暮らせる(名古屋は専門店が多い)	
6	東京では消費する暮らしをしていたが、新潟に戻ってきてから古民家をリノベーションして自給自足の暮らしができつつある。	暮らし続けたい環境が整ったいいまちである	
6	新潟の魅力は、すぐに刺激がもらえるわけじゃないからよい。		
②	4	共生社会になっていない。	みんなが夢や希望をもつ、共生社会にしていく必要がある。
	3	みんな、若者にとって夢・希望がもてる町、多様性を受け入れられるまちになれば暮らし続けたいまちになる。	
③	6	昔(20年ほど前)に比べて、英語の看板が増えたことを実感している。	外国人への理解、支援がされている状況もあるが、外国人に対するサービスや生活支援の充実をさらに図っていく必要がある。
	5	外国人に対してあたたかな印象を受ける。港町だから新しいものを受け入れる土壌があるのではないかな。	
	2	新潟在住の外国人に対して、言葉や異文化理解のサポートがあるまちがいい。医療や保育園利用など、何かあったら気軽に相談できる人や場所がほしい。各種手続きや案内は文章が分かりやすいと助かる。大学では、職員や友人がサポートしてくれるが、他は自分でやるしかなく、難しい。ネットで調べるには限界がある。新潟市でサポートしてほしい。	
④	9	視覚障がい者の独り歩きが難しく、行けるところが限られるのが現状。(慣れているところを歩いているのでそれほど不便は感じないが、もっと多様な手段によるサポートがあればもっと自由に行動できる。)	障がい者への理解は高まってきているが、まだまだ十分ではない。
	9	障がい者への理解は50%くらい。少しずつ理解は深まっていると思う。	
	9	盲導犬の入店を拒否されることがあり、行動範囲が限られるのが現状。	
	8	地域、人によって子育てや障害者支援に差がある部分があるので、生活や地域行事に参加できる仕組みが必要。	

出された意見のまとめ

	9	バリアフリーやユニバーサルデザインの状況は50%、もっと低いくらいかもしれない。	
	9	字幕付きCMが始まるなど、聴覚障がい者が社会的に認知され始めていると感じている。	
⑤	7	渋谷区は子育て支援が充実している。住み続けたいと思わせる仕組みが素晴らしいので、参考にして欲しい。	子育てする環境整備・子どもへの福祉・教育をもっと充実させる必要がある。
	7	秋葉区の里山幼稚園の取り組みが素晴らしい。	
	7	子供は味覚の成長に必要なから食育や子育て支援などと繋げた活動も面白い。	
	7	社会として、子供を育む場所(福祉)情報が必要。	
	8	子供、障害児、困窮児や障害者への福祉が必要。	
	8	障害児のサポートが弱い、無料食事があれば良い。	
	5	子どもの安全が第一。もっと子供たちの声を聞く必要がある。	
	4	子どもたちにもっと経験をつむ場をつくってあげることが必要	
	4	ストレス社会、子供にも影響しているのか個性がなく一律である	
	5	教育の質の問題と働く場は十分にあるのか?でも住みやすい。	
⑥	3	自然がある	自然に囲まれたいいまちである
	3	海と山→頭を休められる	
	8	山、海、川、町、全部あるまち	
	1	新潟市は住み続けたいまちである。海も川もあって恵まれている。水の豊かさが素晴らしいまち。	
⑦	3	米が旨い	おいしい食材や加工技術があり、食糧自給率も高い。
	1	水は命の源。お米をはじめ美味しい食べ物は水が作り出している。加工技術もある。	
	6	食料自給率が政令指定都市の中で1番高いのが新潟。	
	5	新潟を満喫するには食(胃袋)に訴えかけるのがいい。	
⑧	6	自然との共生を長期的な視点で考えていく。	循環型社会の実現に向け、自然との共存を長期的な視点で考えていく必要がある。
	6	循環型社会を目指す。フードロスを活用した食の循環、廃校を活用した子ども食堂やサードプレイスの運営、子どもや高齢者の今日行く(教育)場所づくりもできる。	
	6	サステナブルな生活を100年計画でつくっていく。	
⑨	1	水の豊かさは港町につながる。水運が発達し人とモノの流れがある。	新潟市は港町としての良さが今も息づいている。この良さをもっと活かしていきたい。
	5	外国人に対してあたたかな印象を受ける。港町だから新しいものを受け入れる土壌があるのではないかな。	
	6	グローバルな企業の拠点を新潟に。みなとまちであることを活用したい。	
	8	良いところいっぱいあるがアピールが下手なまち。	
	2	新潟は魅力的な自然があるのだから、もっと発信した方がいい。	
	5	PRが大事。溢れる情報のなかでどう特化していくか。	
	5	まちあるきが豊富に行われているので、情報をもっと手に入れやすくなるといい。ガイドさんがたくさんいるのにもったいない。	
	8	まちの特色を県内外の人に知ってもらいたい。	
	6	発信力がないけど、そこにいるからこそ知れる良さがある。	

出された意見のまとめ

⑩	9	アートのあるまち。文字情報だけでなくアートと一緒に情報が提供されると良い。野内隆裕さんの小路案内版はとも良い。	新潟市には隠れた魅力がたくさんあるが、それを生かしていない、情報発信が足りない。
	5	新潟には何も無い！が住民の口癖になってしまっている。本当にそうなのか？外から来る人は観光地だけを感じたいのではない。	
	5	自然(海や川)を楽しめる施設がない。生かし切れていない。	
	8	何でもあるが田舎の特色を分かっていないまち	
	5	有名観光地(京都など)ほどのスポットはないけど、新潟にはいいところがたくさん眠っている。	
	5	素材を使えていない。天気のを悪さをプラスに変えていこう。冬の日本海、荒波は美しい。	
	3	新潟らしさを残した改革	
	2	8区の違いは新潟市の面白さにもなっている。	
	6	仕事で区役所を回るが、色んな地域の魅力がある。	
	2	三越、大和がなくなり、古町は人がいなくなってしまった。昔はよかったというだけでなく、将来に向けて何か考えないといけない。	
	3	古町をもっと活用、新潟らしく、古いものに新しさ	
	2	古町の駐車場を無料にする、万代から古町のバス料金を無料にするなどバスを利用しやすくしたらもっと人で賑わうのではないか。	
	7	新潟は自然のものがたくさんあるので、資源を活用したビジネスがしやすいまちだと思う。農福食の連携(食育)に繋がれると思う。	
	5	地元住民だが、意外と知らないこともある。勉強不足。	
	7	新潟市のLINEを活用しているが、使いづらいので、もっと使いやすいLINEにして欲しい。	
4	効率性が重視され、昔の良さがなくなっている。		
5	新潟の人たちは独自の魅力が当たり前なものになっている。		
⑪	2	若者の満足度を上げるまちづくりとして、例えばバイト料を3倍にしてはどうか。→報酬を支払う企業が果たして持つか。住み続けるとい観点からすると表面的な対策は取れないだろう。	若者にとって希望の持てるまちになるための対策が必要である。
	8	希望を与えられる、もてるまちになって欲しい	
	3	みんな、若者にとって夢・希望がもてる町、多様性を受け入れられるまちになれば暮らし続けたいまちになる。	
	5	若い人が外に出たがる傾向がある。外から人が呼べない。魅力がないのか？	
⑫	7	フリーランスには住みづらいまち	やりたい仕事がいいつでもできるような環境が整っていない。
	6	やりたい事ができる。起業や仕事、ライフワーク以外の充実があると良い。	
	6	仕事をしたい人はいるのに、仕事が見つからないという矛盾を抱えている。	
	6	就職先の問題がある。新潟でやりたいことができない、、、遊びに行くところ、働きに行くところが十分にあるのか…	
	7	福祉とデザインを繋げて活動しているが、障害者の働きやすい環境がもっと必要。	
	5	教育の質の問題と働く場は十分にあるのか？でも住みやすい。	
7	もっと農業体験ができると移住や交流人口に関係する。		
7	時代は、消費するだけの生活から抜けたので、移住を考える人は大勢いると思う。		

出された意見のまとめ

⑬	6	外から来た人にとっては魅力的な街なのでは。	UIターン者の受け皿になるまちとしての可能性はある。
	6	人生の第2ラウンドを楽しめる場所。	
	7	新潟は自然のものがたくさんあるので、資源を活用したビジネスがしやすいまちだと思う。農福食の連携(食育)に繋がられると思う。	
	3	都会ならではの近接性。	
	5	若い人の活動やUターンが増えている。	
	6	若者が外に出て知識を身につけて戻ってきてもいい。今は場所を気にせず仕事ができる。	
	8	今はWEB でどこでも仕事ができるようになり、便利になった。	
	8	今はWEB でどこでも仕事ができるようになり、便利になった。	
⑭	7	他の都市より街中IT 環境が遅れているので、WIFI 環境強化が必要。	以前よりは便利になったが、IT環境はまだまだ不十分である。
	7	移住して感じることは、閉鎖感があるまち。地域に入りづらい。	
⑮	3	地域のつながりがほしい。	人と人とのつながり、コミュニティが少ない。
	4	横のつながりのあるコミュニティがすくない。	
	3	近所のサポート・つながり。	
	8	趣味などを通したコミュニティがあると、子供や仕事、仲間、友人と地域活動ができ、住みやすいまちになる。	
	3	コミュニティの場がほしい。	
	3	コミュニティセンターがわからない、学校町にはない。	
	7	人と人のネットワークが必要。	
	8	仲良くなれるコミュニティがあると良い。	
	3	高齢化社会で、こどもたちと地域のまじわりがもっと必要。	
	3	外国からきて一人暮らしで寂しい。	
	3	社会が車中心で便利だけど一人暮らしは寂しい	
	3	ベンチ・公園など、気軽に集まり座って話せる場所が必要	
	3	車社会なので人の交流がない、ベンチが少ない	
⑯	2	学校や病院がもっと近くにあるとよい。新潟市はでかすぎる。8区で事情が異なりすぎるため、「新潟市」という枠で考えにくい。「周辺区」というまとまりで考えることが大事なのではないか。	公共空間など、まちの環境整備が必要。
	9	歩道整備がまだまだ不十分。もっと歩道を広げて欲しい。	
	3	街灯がなくて暗くて危険	
	3	もっと歩道が広ければベンチもおける	
	3	公園が少ない	
	7	他の都市より街中IT 環境が遅れているので、WIFI 環境強化が必要。	
⑰	6	車がなければ暮らしづらい。公共交通は使いにくい。新モビリティの必要性がある。	
	8	住み続けるには、交通の便が良いのは大切な要素である。	
	1	公共交通機関が複雑で分かりにくい。車に依存した暮らしになっている。免許と車のない人には不便。ホームセンターに行きたいが、郊外にしかなく、車のない学生が行けないという声を聞いた。カーシェアリングをしてはどうかというアイデアも出ていた。	
	4	車が多すぎ、路駐がおおく、駐車場が少ない → 公共交通の整備やカーシェア	

出された意見のまとめ

⑰	9	新潟市は自動車所有が前提になっていて、自動車を運転しない人の人権がない。運転しない人は、自分たちだけではどうにもできない。	新潟市は完全に車社会になっているので、新しい仕組みの導入や、誰でも使いやすい公共交通機関を整備をする必要がある。
	7	新潟駅と空港は中央区に近いのに、不便なので交通網が良くなったら流通や人が循環すると思う。	
	9	西蒲区越前浜は山あり海ありで暮らしやすい。子育てしやすい環境も整っているけれど、自動車がないと生活が難しいので(バスは1日に7~8本)、暮らしやすさは70%。	
	1	点数をつけると50点。障がいのある人と一緒に暮らしているという共通理解がほしい。特に公共交通機関が不便。(移動支援の)設備はあっても壊れているなど、機能しないケースが頻繁。例えば車椅子でバスに乗ろうとした時に、スロープを出してもらったが、点検不足で引っ込まなくなり、バスが発車できなくなって乗客に迷惑をかける。あらゆる面で、誰でも利用できるように整えておく気持ちを持つ人が多くはない。	
	7	バスの市内アクセスが悪い。	
	6	大きいバスがまちなかを走っているが、もっとコンパクトで細かく色んな所をめぐることのできるバスを導入すればいいのでは。	
	7	市内の交通が不便。	
⑱	4	新潟の人はがまん強い、遠慮がち。	その他
	1	同業の生産者が依存し合っている。困った時には農協が助けてくれるというシステムは果たしていいのだろうか。	

